美樂舎

会報　第２５６号　（平成２５年２月発行）

東京都中央区京橋 3-9-2 プラザ京橋ビル　K's Gallery 内
Tel 03-5159-0809　Fax 03-5579-9004　メール　kgallery@eagle.ocn.ne.jp
ホームページ　http://bigakusya.com/

第 280 回　（1 月）　例会

第 9回一点持寄り座談会

２０１３年１月２７日（日）
参加者：会員およびゲスト８名
場所：K’ｓ Gallery

＜澤登丈夫＞
題：「Ｎａｓｈｉ」
作家　二艘木洋行
大きさ：　２９７×２１０mm　水彩ドローイング

二艘木の作品は、購入前に何回か見ていて、これはスイパラルでのタリオンのブースで昨年購入した。
彼の作品は、基本的にＰＣの「お絵かきソフト」を使って作成する。本来はＰＣ上で「絵画」を作成し、そのままアウトプットして、ＰＣ作成の絵画として売る、更にはその作成過程をＤＶＤとして売るとのこと。
彼としては、ＰＣで制作する作品なので、ＰＣ上に絵があり、そのアウトプットが彼の絵画であり、複製も含めて、それでいいのだとのこと。現代的な面白い考え方。
しかし、私はインクジェットのアウトプットを買うわけには行かず、ドローイングを購入した。

もう一つ気になった作品を持ってきた
田端麻子の「赤い靴」。これは絵香庵の田端展で購入した。
　この人は赤が好きで、絵のどこかに赤が出てくる。その赤が奇妙な風合いである。作家に聞くと、赤を入れると、絵が終わったと感じるとの事であった。作家も赤を意識している。この絵は全面的にその赤で、田端さんそのものの色。こんな良いのに、何故かこれが売れ残っていた。何故売れないのだろう、この絵の良さが判らないのかしら。私は、何かこの絵が呼んでいるような気がして、買う事にした。気に入ってオフィスに掛けてある。
＜鈴木忠男＞